

記入例

店舗ごとの協力金支給額計算シート (第5期: 8/27~9/13 要請分)

1

店舗名

イーナ食堂

店舗名を記入

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、**太枠の中に数値を記入**してください。

【売上高方式】

【順序1】 中小企業者ですか？

飲食業は、下記のいずれかに該当すれば中小企業者に該当します。

① 資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社 又は 常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人

2

はい

いいえ

【売上高減少額方式】により計算してください。(裏面へ)

令和元年 又は 令和2年の飲食部門における
・ 9月の売上高(税抜)
・ 8月と9月の売上高合計(税抜)
・ 8/27~9/12の17日間売上高(税抜)
を記入してください。
(金額が分かる区分のみでも可)

3

1日当たりの売上高を求め、
(小数点以下切上)
②、④、⑥のうち、最も高い
金額を⑦に記入します。

※ 経費支出を帳簿などに記載されている月ごとの売上高を税込売上高「1.1」で割り(令和元年9月以前は「1.08」)、小数点以下を切り上げて税抜売上高を算出

どちらかチェック

(1) 9月の売上高(税抜) 令和元年 令和2年

令和元年又は令和2年の9月の飲食部門売上高
① 2,600,000 円 (税抜)

÷ 30 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
② 86,667 円

(2) 8月と9月の売上高合計(税抜) 令和元年 令和2年

令和元年又は令和2年の8月と9月の飲食部門売上高合計
③ 9,000,000 円 (税抜)

÷ 61 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
④ 147,541 円

(3) 8/27~9/12の17日間売上高(税抜) 令和元年 令和2年

令和元年又は令和2年の8/27~9/12の17日間の飲食部門売上高
⑤ 円 (税抜)

÷ 17 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
⑥ 円

②、④、⑥のうち、最も高い金額
⑦ 147,541 円

⑦の金額は 100,000円を超えますか？

はい

いいえ 又は 不明

前年又は前々年から飲食部門における1日あたりの売上高減少額が25万円を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。(裏面参照)

売上高方式にします

4

⑦の金額に「0.4」を乗じて1日当たりの支給単価を計算します。(上限100,000円、千円未満切上)

【順序3】 1日当たりの支給単価を計算します。

※ 最大「100,000円」

上記②、④、⑥のうち、最も高い金額
⑦ 147,541 円

× 0.4 =

1日当たりの支給単価(千円未満切上)
⑧ 60,000 円

【順序4】 1日当たり支給単価に協力日数を乗じて支給申請額を

5

1日当たりの支給単価に「17」を乗じて申請額を算出します。

1日当たりの支給単価
⑧ 60,000 円

協力日数
17 日

= 当該店舗の支給申請額
⑨ 1,020,000 円

【売上高減少額方式】

1

【順序1】令和元年又は令和2年における

令和元年又は令和2年の飲食部門における
・9月の売上高(税抜)
・8月と9月の売上高合計(税抜)
・8/27~9/12の17日間売上高(税抜)
を記入してください。
(金額が分かる区分のみでも可)

どちらかチェック

2

1日当たりの売上高を求めます。
(小数点以下切上)

(1) 9月の売上高(税抜) (令和元年 令和2年)

令和元年又は令和2年の9月の飲食部門売上高
① 10,000,000 円 (税抜)

÷ 30 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
② 333,334 円

(2) 8月と9月の売上高合計(税抜) (令和元年 令和2年)

令和元年又は令和2年の8月と9月の飲食部門売上高合計
③ 50,000,000 円 (税抜)

÷ 61 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
④ 819,673 円

(3) 8/27~9/12の17日間売上高(税抜) (令和元年 令和2年)

令和元年又は令和2年の8/27~9/12の17日間の飲食部門売上高
⑤ 円 (税抜)

÷ 17 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
⑥ 円

小数点以下切上

3

令和3年の飲食部門における
・9月の売上高(税抜)
・8月と9月の売上高合計(税抜)
・8/27~9/12の17日間売上高(税抜)
を記入してください。
(金額が分かる区分のみでも可)

(税抜) は

4

1日当たりの売上高と減少額をそれぞれ求めます。
(小数点以下切上)

(1) 8月の売上高(税抜)

令和3年9月の飲食部門売上高
⑦ 2,000,000 円 (税抜)

÷ 30 =

令和3年の1日当たり売上高
⑧ 66,667 円

売上高減少額(②-⑧)

⑨ 266,667 円

(2) 8月と9月の売上高合計(税抜)

令和3年8月と9月の飲食部門売上高合計
⑩ 10,000,000 円 (税抜)

÷ 61 =

令和3年の1日当たり売上高
⑪ 163,935 円

売上高減少額(④-⑪)

⑫ 655,738 円

(3) 8/27~9/12の17日間売上高(税抜)

令和3年の8/27~9/12の17日間の飲食部門売上高
⑬ 円 (税抜)

÷ 17 =

令和3年の1日当たり売上高
⑭ 円

売上高減少額(⑥-⑭)

⑮ 円

小数点以下切上

【順序3】令和元年又は令和3年8月

5

⑨、⑫、⑮のうち、最も高い金額を記入します。

⑨、⑫、⑮のうち最も高い金額

⑯ 655,738 円

はい

いいえ

(中小企業)

6

⑯の金額に「0.4」を乗じて1日当たりの支給単価を計算します。
(上限200,000円、千円未満切上)

【順序4】1日当たりの支給単価を計算します。

※最大「200,000円」

売上高減少額
⑯ 655,738 円

× 0.4 =

1日当たりの支給単価(千円未満切上)
⑰ 200,000 円

【順序5】1日当たり支給単価に協力日数を乗じて支給申請額を算出します

7

1日当たりの支給単価に「17」を乗じて申請額を算出します。

1日当たりの支給単価
⑰ 200,000 円

× 協力日数
17 日

= 当該店舗の支給申請額
⑱ 3,400,000 円